定期敘動(千一目行)(あらせられ、なほ二千百十三名に

**國軍人國中將國二等** 

わが、學術の陣営、茲にも凱歌

八時十分にはさらに同地點を連絡 打戦を興へた、ついで八日の年 をもつて捕捉し、これに造滅的士 に対し夜間攻撃を敢行、同地點に

對しては遡及痰脈の御沙汰あらせ

の文武官に對し定期設動の御沙汰を授けられたほか八千七十八名

治蝦

第一次の調査を完了した
界に誇る輝かしい成果を始めて

的な歌語を固め血のにじむ壁の労、世界地圏に勝されたこの松濱の空一意識を持つものだけに厥員は決死。賈弼が護々發見されたのみならず

資敵が置々發見されたのみならず ち抜くために必要 にして 重要な

かつて行つた関査の不完全され 的にも敗戦オランダ、アメリカのことに、明かとなって、來た、暴気

を掛けたが、オランダ、アメリカ

世界探檢・思上に歌夢的な

一部 (本・受別を) (本・受別を

(東京電話) 異き盛りでは十一日

(版二內市)

シサーP4一機を監察した、さら

に七日引

氣强し"\*\*\*\*\*の資源

所から数ケ所良質のものが殺見さ ランダ調査隊の發見し得なかつた

水力資源は豊富な水流によって内水光明を設ずる収穫であらう

も盟業強によって實証された、

地を遙に凌仰する電力が得られ、

平古学観を入れぬ原始林から有用

れ石油は普通砂岩層に含有されて

断にわたつて適出することが明か

拓き得る塵耕地も豐富で、しかも

った、この原始林には塵場として

となった、而も石油と深い關係に るられオランダの調査よりも匿覧 のるのが常識をがいくでは珊瑚礁 敵機二機擊墜臺

「南太平洋〇〇基地十一日同盟」「部隊は去る五日午前七時四十分で」らに午前八時二十分を期して同上 

ギニャ戦局は愈よ熾烈

觸の航空戦

**草具** 中太陽中級 合 第行理 【東京電話】東條部和は十一日午 東條首組參內 

## 

# に大難の放機十九撃墜破地上施設 放機十九撃墜破

びせてこれを爆破炎上でしめた光滑走路、誘惑路、高射砲陣地などを完備なきまでに した外附近電景施設二個路に大火災を生むしめるなど敵に大鐵槌を加へて全機無事闘 墜し地上にあつた中型機二機、 墜し地上にあつた中型機三機、戰鬪機十二機計十五機に直撃彈を浴邀撃せんと舞上つたカーチスP40戰鬪機十八機と交職その四機を撃 ウケの敵飛行場を急襲小療にも我を

※防な酸素を優にする酸益軍は最近わが南方占領地域にも出選八、九兩日にわたってアンボンをはじ 守りは固し ら領地域、 同盟プロシン戦等間で の発達は00歳第十日

れものが鍵権の守備によって撃退された、アンボンには八日変闘が軍不明の歌号のアラフラ瀑のケイ暗場トアール、アル諸島、マイコール、リンカットの四ケ所に來露したがいつ 延筬敷六機が來襲したが、これもわが方の地上砲火により撃退さ机變三磅が火勢とがわざ底でお嘲笑され、九星間にはアル暗高、マイコールに 双發爆撃機 機が來學技障したが、わが方には被害がなかつた、また同日夜間ケイ諸島トアー 目的を果含ず、陰間として選匹した ブス河の藻屑 兵の餘さず らに敵は歌春を利して舟艇三十數隻をも 契機として連日激戦が展開されてゐるが、 【太平洋〇〇基地十一日同盟】ニューギニヤ圏ラ 王附近においては去る四日酸米軍のホポイト陸を

さすこれを強減した、なほフス前は水歌ラメートル、水歌一メートルないし三メトトルを企圖したがわが歌はこれと悪なる意識を加へ水際より水中において一天も餘 日朝來プス河左岸に護河を巡解中の歌は同日夕劉約二、三百の兵力をもつて强行渡河 河、帰は五百メルドルで世級兵といへとも渡河は極めて困難である 際はラエ方面附近よりするわが他盤と相まつて完全にこれを撃攘した、さらに九 てラニ東方五キ・、ブメ河口近くに渡河を企圖したが同方面のわが裾鏡部

一機を開墾したが、さらに 午後 上し、歌の 宿念地 ならびに事會罪 上し、歌の 宿念地 ならびに事會罪 壁に退獄して舞上つて來を敵 P38で 市場した、この時わが攻 攻陸戦の著音群を火網をもつ



またまた同上陸地島附近を爆撃し かくしてわが歴史航空部隊は連日 | 勢し痛機を加へて赫々たる戦果を

收め、地上部隊またこれに呼吸し 強減組袖一層の勢をもつて敢闘

西省内に棚房する際共開軍に対 の綜合戦果 間の数値を加へつくある現地で 日間盟コー

を親回数三〇八(二三六)を戦 (五〇八) 学樓「、〇三八 (二) 敬吳力[五、三] 天 (二六、〇) 松 物館の八月中における綜合服果左

福後一四、同弾栗 茶一〇、同弾 ・ 土なる 関連品重機二、 ・ 土なる関連品重機二、 ことへなつた、イタリヤ画の崩壊 要なしに再び暗君にお話が出來る 重荷から解放されて、自分自身な る重要に悩んでゐたが、今やこの はかなり前から強制さるべき らびに國民諸諸に對し壁をつく必

統総一ラトヒ

○3・ジオを通じ、ドイツ全國医に | 瞬次するに至ったのである、かれの、ジャンナ自用器 | ヒトラー臓 | さず低ダージュ行動を稼滅し続版 | ベルリンナ自用器 | ヒトラー臓 | さず低ダージュ行動を稼滅し続版 が多年組つてゐたところは四伊

一九四〇年六月に至りム統師はド に参加するに必要の政上の諮詢

の戦も歐洲大陸における英語に對 を決定するまでには極めて困難な 取り除かうとしたのである、この だめにイタリヤ國民の惡質な欲を すなはち吸筆に対する投配行動

早晩社會の組織は打ら破られてし まるであらう の最も重要な徳であり忠眈のない も想像が出來よう、忠誠こそ人生

#### ルリン十日同盟】ファシスト 高は十日正午記者圏との童

今や重荷から解放 権ぎなし大獨逸の鐵環

說演統總已



社會正義に對する反動分子を設置しなければならな おいて作戦上の必要からわれ とによって固

一千抑留

はこれを抑留した旨報道してある イタリャ海軍の一部 イタリャ海軍の一部 ナール・ド・ジュ リー兵二千名がスイス領内に逃げ ユネープ紙はイタ

**薯、大根、キャベツ、トマト、茄 | て立派に役立ち得る優秀な人種で** 他の黙惜と迎って米、甘渚、屠鈴一進歩してゐて東亞産設の政士とし ギニヤは食人種の巣窟の如く考へ られてあた定説を完全に破って原 個国は現在後を絶ら、文化も相當 【プエノスアイレス十日同盟】ニューョーク來電によればイタリヤ、海軍の螺巡二要、騰潔監二要、府 解へられる ルに到着、反個的 ミラノ市郷 軸軍に投降したとは十日ジプラルタ 電に降伏

に降伏した宣徳要した 日野軍は十一日口

#### 獨事前に措置 ルカンの事態収拾

を行つた後同様に降伏した、一番を放棄、「幅所で局地的抵抗

小統合が短時間綴けられたがこ方トリエストでは獨軍との間に

共同の血が流されたのである。

鵬翼連ね敵基地爆撃の海鷲編隊(聖護職者できょう)ます。

外交、當局筋はドイツ、政府の南ヨ るでの経験を常に連絡してゐたた 同方面においては事前に充分な ロツバ、バルカン方面の問盟語 あるとは看過出來ない、過去に

獨軍續々接收

一動策が眺せられてあった宣言明

面の事態に関し九日次の通り

閣僚には元領 ファシスト 國民政府構成

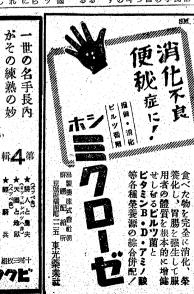
幹事長 ファリナツタ元文化 気傷 はフランスの革命省時の執政委員 一方消息筋の衝転によれば新政府 相バボリーニ隣氏および総証の合 胃の形式をとり、元ファシスト 一大運動化しょうとしてある されたところであるが、ク よりよく職争を遂行するために

識され、買り

亞保險

技振るふ近來の **颯爽篇**/ 長内端と管紋栗四

輯 4 第 ★ (ペッペき) (\*\*ッマニンベッヘき) (\*\*ッマニンベッヘき) (\*\*ッマニンベッヘき) (\*\*) 錢九二國七・入ムバルブ・組枚三吋十 ド\_コレ\_タクビ



の場に立ら、護多の威場において

呈進書明説い群

血壓中極の故障を

時節柄

距延設の次代を控留すべき、

明るきを感じさせる快報であ 年の間に日本留學際の澎湃たる 東正延設の具際的進展に伴び東 ものあることは、弦にその前途の 配共孫國内各國、各民族の青少 機相を基してはゐるものゝ、大 我々はそのことを心か

ので、阿部文相は直ちに宮中に の関連に関する方策が決定した 十日の閣議に於いて留日邸生 上、種々御下間に整客して してその決定内容につき受 とを持つものである。 日も速に、一人でも多く來らん

歌の焦躁的反攻は苛烈なる

かくの如く日本に留恩せんと

れたものである。然るに大東

者に外ならない。今こそ一切が

を出快である。

それに ついて 阿部文相も くわが。國際蛇に文化の『宮郎

留日學生處遇について

る理想の変現に苦樂を共にせん 而して、その建設の大理想を、 将來の 雄飛に資せんと する軸 とする

の

型

和

亞

の

方

の

で

ある。

直接日本の現地に於いて應得し 人材であり、日本と共に大いな 感に燃ゆるところ、多大の好感

する。青少年は、まさしく大衆

となるわけである。

に於いて先づ直接その数導に當 新しき大東亜建設の大梁に選進 深く相語んで、世界に別絶する る我が敬育者の使命は一層軍大 史であり米英の謀略と勢力の下 登覧に於いてヨーロッパ人の概 准ふに世界史は最近までその

にあった。ことに盟細語の近代 い。かつて 数常着自身の 中に 教育の 確立を聞られば ならな の中にあって、先づ我國の教育 ある。この大いなる歴史の創造

いて『大流を八紘に宣揚し、坤 ヨーロッパ的歴史の頁を斬り裂 て各々その所を得さしめ々とま 奥を一字をらしめ4 / 萬邦をし

思惟した者がゐたが、 もの教育のための教育々などを 現に邁進せんとする。南年に於 年は等しく純真にして熟然味 に今新しく起ち上つて連想の電 めらう。かつ 青年は 正義を禁 いてその燃は熾烈なるものが 更に青年に思いを效せば、青 知性を 愛すその 正義は日

にあると思はる人のである。 感ぶ隣のものも、留日母生が日 る。日本自國の青年聚徒が来め 皇道敷育の實験に敬すべきであ

く集り來る大東亞の青年達が、を切録して已まない。かくて既 る。このことは数質の任にある 人々の上に一段とその所謂第一 **それこそ 墨図日本の 恥辱であ** 

不足感を抱かしめるとしたら、 の歩みによって包護せしめ得る が、その知性については我國の

地質圏の如きも従來の空白の部分

して大きな意識を有してゐる 豊富さを 暗示するものと

は大きなです。

「記していません」

・近しています。

・近しています。

・近しています。

・近しています。

・近しています。

・近しています。

・近しています。

・近しています。

・近しています。 と風烈化してをり現在までのとこ ろ別に事件は競生してゐないが米

外相カンテイロ氏の処きも十日物々しく巡邏する有様である。 大使館附近の街上には崎島巡査が

「プエノスアイレス十日同盟] ア

子などなんでも立派に出來ること一あることも明かとなった

リカ政府の不遜な態度を離じハル長官の設面は恰もアメリカの認識に関する受害と同様だと値激してゐる

距開保の紛糾に伴び途に九日夜幹 ルゼンチン
郊相ストルニ提督は米 米亞關係紛糾す

お願い

作弊場棄倉庫の建設、水箱病虫

原價計算展

五日から三越

原假計算、第五原置語本 をやらなかつたら…第四物質と 関連減電線及の活動促進、配落式 めんことを切割して日本政大策で 関作業の販売経職、駅村投資共同 ある

★第一部八門篇=第一な世原四計 開催するが、展示内容は次の通り

入せるものも極密の特別の許可な 内に於ける感金脳腎は勿論、輸移で必布、施行されたがこの結果縦

き限り迎用出來ず、すべて帝國輕

金朝は出張所の資入れ及び配給に

は未定であるが月末ころには決なるものである。なほ買入價格 より各需要家へ配給することへ

蔵協としては統制會文部制の協立

立方軍を考究中である、而して軍 ことになり、目下地方文部制の強

と併行し差當り全國九地區行政協一で平南へ出張十九日時版の發定意能として依然能會と音音の下了一颗路場のため十二日京版韓国興西

全の處置を進めつつあるのを見て

世界の

はいうでははいる。

大學的

**以附近沿山地区** 取締役

ずることが出來る

中治、昭和治八年七月中治、昭和治八年七月

而してその怪路は一般家庭、製

赤だ明でない、恐らくはムツンリ

と主張したともいはれる、グアリ

比較的强硬派 が強し

既交渉開始の申入れはしたものの 時のバドリオのやム中途半端な岸 と述べてゐるが、これをみても當

のあること強則放落にめる通りであること強則放落にめる通りで

北伊のファ

服意園を知ることが出來やう、

正式調印が

が行はれた

めに交戦を機器すべし

調膜し昭和十八年産米に對する あるに鍛み、さきに内地の措置

> さるやう相當考慮する すると共に地方的に著しく偏せ口数、番回機等を勘索して決定

> の理解ある支援に俟つべき點が多 は慶繁者の協力は勿論、関係官民

一貫を指所、京城日報後援のもとに 簡報局、鹽、海軍省、閩工省、朝鮮問職、京城問職と共催、企业院

輕金屬屑の配給

帝輕出張所扱ひに統一

全國九地區

重產協支部設置

月五日から同十日までの六日間

金融層の配給統制規則は十日附

を再生加工工場たる朗餅アルミ 取り帯穏に没渡し、帯標はこれ 乗金部、回收査源説開替記が買

【東京喧話】東要遊業協議會では

地方組織化に積極的蜀衆を設す 統制會の現場氾攝方針と開際し、 決定したが之が重陥に借りて

日本原図計算協園朝鮮本部では朝

金、同會員分布>、原假計算虧

大学の関連を 大学の前に限定)要用(キニー 大学の前に限定)要用(キニー 大学の前に収定)要用(キニー 大学の前立な要に限じ 独(報飲)名の前立な要に限じ で分裂音を控ぎ大々取門的角度 から登画の出發を切することに なつてゐる

個の構成並に郷勢設

時局の要請に対応し食一

だものである、農林局民談話要旨は次の通り

り連急増産を聞るの要切なるも

事を指示し、その結果十八年度においては指導技術員の設置、 魔器増展性態量の 活動促進、 部署共同作業の擴充その他の施設を決定し

米作換家自改、補助投資を勘案して決定すると共に地方的に書しく順きさるやう考慮すること。
 米作換家自改、補助投資を勘案して決定すると共に地方的に書しく順として総合会るとと。
 四、施設は出來得る限り生酸者が實量的に均層するものを認定となるとと。
 四、施設は出來得る限り生酸者が實量的に均層するものを認定となるとと。

四、施設の地方的配分は米級供出数ものたること、三、米級の生産確保

**省盟優に與へて生産増産に必要な施設費に振向けることになり、腹林局でこれが具備案を 考究中であつたが** 

父附し、このうち! 國は

を設置することになり、その手初腰林協會では今回各業種別に部會

めとしてゴム、油脂の二部を設置

易調整に採出すことになった南方標を除く一般認林音がの開發と交 を収組滅元してゴムだけでなく砂

談長局林農

本第三部資料 I 軍部出品、作業選を以、原図職成化率表、原図計算を以、原図職成化率表、原図計算を対している。 東輸

機械(丸箔出品)原置計算資務

業種別部會 南方農協に設置

探り研究を協ねて質の向上に日夜

伊の降伏は

登

記 公

告

秋田證

増産施設に充當

米穀補給金使途指導

形蔵を昂揚し以て増産計业の選

の辞具、昭和十八年度に於ては政・院得せられ、

**良、其の他必要なる確認を終すと「の公面的普及館話をはかるため、 品(高周波、頻銀石浦、三菱製房・丼の形足、土地収良、彫穂蔵時動、決域螺線が実践する原質計算部度 4線二部質影爲・館内質実育は出** 

計畫造船軌道に 新船活躍期待さる

会造船岬の敗闘は一段と頭化されされるが、海上輸送力を増弱すべ いても船舶の被牧少からずと歌劇風の機相を起し、我が神給路にお 高原の照開な音楽なる一大海県 一大学年の堀川豊は戦争は東南に北京北部)東大平洋を中心とす。その場所を設定されるに語った。 飛躍し、計雅道船は今や充分に、年管初よりの延進長は著しく地

「塩國一個」を標例したにも抑ら

(四) 施設の地方的 政府當局では既に皆時においてことを爲、等があげられてゐたが、日飆网國公室中止又は賴少す 一致所當局では既に皆時においてこ

曰

者に直接交付するの方法を避け、 始金の 内弦米石造 | 国は 生産

して生産者に代って食品増加上必 に之を変付 き動の界世間週 やの政権は今にして思

、チュニジャの喪失、シチニ首相談随の原因として

その後の移動は、すべてイタリヤ つつあることを示唆するものがあ 定に入れて行はれ

€困難ではなかった管であるか深級を目指してゐるか知る

服への第一歩に他なら

へば、今次の無條件降

神的、物質的援助を種けつつも他

脱落を防止するやう樹

なかつた、偕時ムツン

なドイツにあってはこの脳で強調 とのである、特に利害関係の密接 の異全の措置が設ぜられつつあっ

を疑ふ者はあるまい、そのファシる事質については何人と雖もこれ

は石の要求提示に扱いて緊急機関 したとある、際四日パドリオ政府

獨軍電擊口一平占領 一種のつけ火によって「殿者の鑑頭」見散し、一方におい「関節令を襲してある、ファシスト戦略と日刊五日ブランジー」の政権の木庭を和平分子乃至版版。日には初開議の登フアシスト戦略 伊政變へ友邦樞軸の備へ固し 而もファシスト端がつひ数目前弦 れない、又一方王職派その他の政 第に多少の影覧性はあつたかも知 でイタリア唯一の欧隣であり、且 つ今日に於いても最大の政策であ たとの推測も可能である、ロイタ 直接の激縮がついてゐて、ある程 合意の下に 欧極が起っ たためか どうか知ら ないが、四 一阪和下に於いて既に間接び至

日の、緊急高端では、原皮が掘らな

けたいと考へてゐたに遊びない、

のナポリ以南を米英の勢力範圍と

レて中伊を一種の緩緩地際とし自

て可及的にイタリヤの

に於ける順答か当かは不明である といふ、このグアリヤからの連絡一行ったとのことである、その向じ し休配交渉開始方の正式申入れを

となってゐたわけである、アイゼ

では頼りに抗戦を主張したり、

米英側の納伊要求は無條件除服 十日にパドリオ政府は公式監明と 本和であるかが問題である なない、たゞそれがどのやうな なない、たゞそれがどのやうな

シリーのパレルモにおける反価値して市るの他中様の契例・アルジエにおいて行はれ、軈てシーれば北伊はい本までもな

れば北伊はいふまでもなっ

によって完成なきまでに関係され

答及切り行為はやがてドイツ軍

せるものすらあるのである

そんな勝手な休戦條約を昭める管 せることが條件の主戦であるとも つ北伊は笛分ドイツ軍の支配に任

間の休暇交渉は八月十日以後北阿

合官アイゼ

英は正式に外交機關を通じてパド 旨を破裂した、同じくロイダーの 無條件降服 東水を振示

を開催したとある、この階層では 成立をみた農業原間法の施行につ いては風林省において避備を追め 令は十四日附官報をもつて公布、

グアリヤ外相が案外頭頭頭に

十五日より施行することへなった 民族法令は選案関係法の一部施行

**値か二日後** の七月廿七一ころから渓路が行はれてゐたかは一

荒地に幾度か試煉

今は郡民悉く自作養蠶

か今年の諸立枚数は九超網が春秋 自作の養養家となる者が多いとい 陣頭指班の短内氏と箕山部落の痰 作職といる住時の数数部落は一個

節の一たる安東郡では四川回が首 の政権は今回九個洞と箕山河の二

●、野菜、霧花生物の栽培を試「二」目園が至っては本席とは対策があった。爰初荒株地であつ、香葉成に努めると我に銀行から低いからのます。「一」「日園が全」では海路は「一」「日園が全」では海路は「一」「日園が全」では海路は「一」「日園が全」では海にいる。

震器新級を貼め、極力整整館及に

手段として異彩を放ってゐるのは 飼育分場と重盗、金融の方法であ 奔走した。短内氏の養露指導音及 【平田特派員器】窓向北道の面閣

**発照人原製理処造築地内昌吉氏で** 野力の関がある、その指導者は山 生した英国には献身的な指導者の

■一手の外なきとを力脱した の有利なとと、部落の更生は楽器 の有利なとと、部落の更生は楽器

かつ憲元飼育分場を設け飼育指導

慶尙北道

ケ部落によって保持されてゐる

は百五十戸の隣家が山麓の相々部落で九層洞は三百戸、箕山洞

のである、氏は自ら植桑し施肥 院民の法反對で離隣にぶつかつた

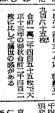
現に「海道神嗣神主の大谷軍次郎

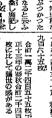
らしめたのは 時の 郡政策技事で

多い、氏の最も力を入れたのが植

良に福目し畑作に支障なく而も

八十四百三十七以、秋寒五千







#### 見られてあるがかうして毎年追入 自国でこれが襲撃の御脇でニバー る現金收入は一戸三百四以上十五 た大正十三年頃は除程取良進歩 から睽瞰され、木谷技事が登任し 清道に於ける 延ば日解併合 常時 つけてゐたが、未だに初歩的養置 て、植桑反別は九十一町歩、産繭



修監部本空航軍陸 圖映民國局報情

腐推省\_部

系白日六十 /定決切封





清道語の電影地典を促して今日あ一気の故良で現在地内一個に徹底し 献身指導の木谷元技手

九十町歩に通し今年の五種諸立枚

施に着手したが、柴して無理解な 先つ共合作業として駐牌植業の質

そこで木谷氏は鳴ちに植桑の改

いる深関しい質積を駆けた、爾二年には計量突破の八千石生産と 耳を輝さぬのを納得せしめるの次は上談改善と梁の肥焰に却々 に一方ならの苦心を知ねたがこ

前月比減少 交換原原







### 出口が開発館の出資一口の

**時**那泉省、荒茶製造業者、4

の放漫的態度を一勝して和平反共 神田恩士會路に開催、決取食品非 會能第二日は十一日午前九時より 酸版の打倒に敷起したものとして 常態感下における門外地の完全な 【東京電話】內外地質加對眾連絡 情報を交換

などに関し意見の交換を行ひ、午 内外地相互の衝撃交換その他 生産築荷配給その他調査将項 一版の位置自給計程に対す でなく、魂が承知し ▲戦力がある間は限ひ、もはや 度であり、 相談である▲ ないのでもあ 殿ひ抜き、

## 少してもよい條件を獲得するた。今,歐端殿間が超令の三城令なら「森組」中央會議所の「五殿間に戦闘」」、市町村展議会の路然費した。無條件は限には関する地大・「神日に襲する地、「戦闘闘闘先施行「弥殿・瀬湖田共會、統首、金護職」の如くである。 せざるものは三分の一に過ぎず は世ケ所あり部落段中質度を有 関皮で、図案を認の方は年賦値 関皮で、図案を認の方は年賦値 一枚直嗣目標五百万至六百確立と 一の設立委員を任命するとともに

作を了し取った十三日附宣報、<br />
省つて贈山原村新修制が確立される<br />
であため、このほど関係法令の整<br />
電視し、水面楽画標の総合と相俟 【東京範疇】第八十一通常随着で一びに省令たる蝴蝶顕微法施行規則一命令を殺し、先づ中央認識會の設 農業團體法 農業的額法施行後直もと中央協議、概含を完了する数量である、関係の設立等 東国権統合は時間の型制によって の四件でこ人に多年の題案をる題 直ちに中央農會設立委員任命 水産業関係の統合と相俟 法令に規定された主なる事項は左 あり中央政策會および全國機能巡 市町村爆業會の設立に進む方針で 經濟會次いで遺所線型鍵含および 立に着手するが、可識き金國協議

の實施

注目されてゐる れは盛北のみならず和平、抗戯



原館的村

保 美代詞

机强河流

梅文級個



### 近代戦の兵器

増強に即題せんとするものでもに地方顧の運転を緊密化し生産 文部場と緊密な影響をはかるとく 融資所在地に支部を設置し統制商 局長出發 各回頭緊蜒物型白石遞信 自石遞信 自石遞信 自石遞信局長は た休城儀がを八日宝で隠蔽し、そ ひながら巧にドイツ軍に一杯食は イツ町の部中に届しつつある、 の間八百長式に上陸作成などを行 も既定の事質を見る如く潜々と萬 にドイツ軍が狠狠するどころか恰 でして自採の保証するでは、 をものなどにあるもの。 でして自採の保証を受けたもの 四、歴状大臣でたは地方長官は過 単化 でものなどにあるりではあるもの 四、歴状大臣でたは地方長官は過 単化 他の庭薬施園に関し作町村機築 た 17万名に協力すべきごとず命 /

盟の結成大会は、九日午前十時半 関に良り優勝的な反共工作を展開の概力を結集して思想と行動の隣 強化順共委員會に呼吸し「魔民衆 せんとする範北民衆関係反共大同 北京特賞十日級】盛に成立せる

北京中南海の優に堂に敬天會 華北に反英同盟大會

敵を撃て 冷靜な自肅續く L 日 氏 子 田段貞によって鍛倉を ペず、大將も公逢も捕へ るや、対等の合歌をする 郷氏の最に歴史、様の 係高時は協めて暗思 秋ざれたりの醜顔であった。 從つ て励的だが史家の同じ 大原には相違があっ たが亡びる時 た期間が

(新聞 ) 日本 (日本 ) 日本 ( | 昭和抬八年八月指日登記|| 京城地方法院|| 黎郃30日游社ス **が二男へ昭和岩八年七月** 近朝鮮行政漫画観度 取

## (E)

をおって来たとを物語ってゐると、キロ以上ともなればも単や用をならいへよう のくば近空程の選送に就て見れ。で、かうなると現在以上に強力を かくなって來たとを物語ってゐると、キロ以上ともなればも単や用をな を突破するとはなかく 谷易でな 現在のプロペラでは速度が九〇〇 カのものとなり、ゆくゆくは三千 と同じ水戦に達し、而もこの水戦 登勘機ばかりいくら大きくしても 現在では二千馬力から二千五首局 **吹る 力の發動機が普通であつたものが** 

なつて來るのである。 る如く一股に五百歳も千機も囲ふ 打ち浴されても次々に大量を輸出 て風を重視して來る様になったの 血を吐く思ひの努力を強けてゐる か国宝な所から一般的な傾所とし のは勿論であるが、これがなかな 、又最近の英國の興逸域諸に見 数を以て敵に當り而も薪々たければならない。我軍は常に 心様な風に。近くへの傾向は

の歌果に見られる通りであるか「魔軍航空部隊の任務は制空職を職」行に都合のい人様に居る職果を避けてあることは連日 てばならぬことである なるであらう、敵米辺の危烈な 田都隊に関力する略名敵國は反攻のへの字も出來なく 跳場頭し、又和間の時はれる儀になるとすれば恐らく 跳場頭し、又和間の時はれる儀になるとすれば恐らく 跳場頭し、又和間の時 の任務に従って各種に て空中活動をなすの

一速度上昇 あるが、そ 方面に亘っ 緑や地上友

な理解と、脳を植ゑつける

目新聞社の滑空機財約式など思

育極的な治安の維持といるやうな

法保護の行き方も大概今までは一

意思説すべきもの | 祭用しました者より能率をあけて | 宮崎刑事課事務官

最近は生産増強といる問題に非常

ぶつかつて販事生活に守みれると ところにその目標があつたが、今

粉へて見ます

の一人十七歳で御祭前科一型のも

何故失敗した かこれ は却々性

行場を作り京す一のではなく、一回監督レつくさら一それは

飛行場の建設に囚人の奮勵

一來た、前級へ数必該の「狼々をどし」 英智湖に突入してある、そしていま<br />
歌剧の勝敗を左右する鍵は航空機の<br />
置い

の火ぶたを切って落した、自由、開、運搬線泳では二個の石を持つ



正夢一

地震の被害狀況および救験資策に







◆切つた袂と祖の利用法 古背 廣を 國民服 の 補 頭 法 東 生 毛 糸 編 物 門 湯の オ 編 物 門 湯 の 一 の 前 頭 は 田 の 瀬 頭 は 田 の 神 頭 は 田 の 西 の 西 は 田 の 西 の 西 の 西 の 西 の 西 の 西 の 西 の 和 の 利 用 法





月號近日發賣 復樂部

伊藤萬縣京城支店

SO SO 衣服類の戰時體制に 京東•所究研學化生罪•较大 元遣響

さ人達の勢苦が の中に林檎を培

見惚れる人 西中總監 打揃つて調練場

つに匹司令官に御披露するといって獲得したとなどをわがことのや

おいて大陸環形態で一等の換紐中部監は関氏が一昨年御前試合

時局防空必携

な思家問志の和やかさだ、

一、燒夷彈の落ちた

配が醸換、スペイン常步、ビヤー が表演い諸局巡査十四名―まづ、 が表演い諸局巡査十四名―まづ、 が表演い諸局巡査十四名―まづ、 が表演い諸局巡査十四名―まづ、 が表演い諸局巡査十四名―まづ、 が表演い諸局巡査十四名―まづ、 が表演い諸局巡査十四名―まづ、

所が怪祭・隋防一份(後年)廿

(戶展、芝斯、松本) 四分十秒九九秒九2 梯中3 松都二組1龍中

沸る闘魂

(會第一日

各種四十級

大日本雄辯會講談社

木(龍中)六組一瞬 田 杪一~金田(婆 正)3松一八分世六秒三~数原(京 | 師)五組一領山(松都)一

観戦の小磯總督

割増金附定預の初抽籤

一等一千四は國際と現金が各半額

更に思想保護も保護観察所 一郎そこで引つくるめる

それは結局など表

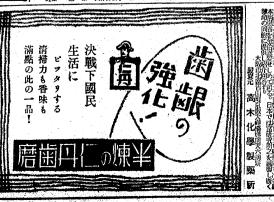
四百百會

日輪寺の新

ワイシャツ修繕いたします。

一口を百円

川島屋證券京城支店 電話代表 ② 一四七六番宗城府美金町ニ・朝取内



後は組織するで無いないます。 日本では京研究所之を譲襲し時く対策使命

で簡単を含むせるのみで大部分子他の外には相對に集が無かって他里由

下建物炭末なり。

関**人科** (入院経過 京城府間崎町 に 一京城府間崎町 に 一京城府間崎町 に

笹虎製品 ₩



□畜+院 三病番





医学博士

美容生

七三一町寺仁府城京

15:14 CO 2

、施行規則の大綱は統制の對象に米穀、大麥、裸醛、小醛の外類粒、澱粉、甘藷、馬鈴塘の加工品である種類、

北部における不タリヤ軍は同將軍麾下の部隊に對し降伏した

獨軍、迅速な防衛措置 線熊脱を企園しローマ周辺に強力過去吸週間バドリオ里切欧樹は既

次第に組立てられて行く

ライス灣を爆撃

・ハンセン大佐は「巡洋戦、職談艦各一複を大映した問題」の・B・B | 袋を暇沈、各号に他の主ナ前・葛

伊海軍に殲滅的打

電腦網 圖圖 圖圖 圖圖 三百名 **兆活以九十餘名** 

11岸要塞を屈伏歸還

『長級異動『長級異動

副连続は部長学 長した 小部長級人員を

前年度實績の半分

提 物 思 平 群 提牌以問題

問題後野カ 命全南道在勒 八田 迪市





護防全完

が自治・

こゝに拂はれてゐるのです

0

科學的に

層が幾重にも重つて見られますがあります。ハリバの粒を横にがあります。ハリバの粒を横になって見ると、糖衣の いふだけでなく科學的な苦心がもので、軍に服みよくする…と



息

主要食糧の管理

ビタミンADは空氣や日光にい するため特許の製法で造られた これは外界の空氣と光線を遮断











後任はキャビチャか

STREET, FREET, F

なつり のに付ては流知 のに付ては流知 のに付ては流知

柳雲殿設立に必

設立後天女必要

こととなって 施行しその他 の他 第二の設備の新 第二の設備の新

をせいたがイースト限が関係が関係にいたがイースト限をでは、関係するのは前物溶験に数する電か、は、大きなに数の皮部であるが、イーストを、関係が顕和になる。イーストは京領版が要がに、なる。イーストは京領版が要がに、なる。イーストは京領版が要がに、なる。イースト度が関係が関係にいたが、イースト度が関係が関係が関係に対していません。

猫ほどある大鼠。育つた 肥は寝。 るなんで して

ス

1

菌を投與したら

乗くるものと、豊助食品のみによる二群に守ちて再対したるところ、イース・環を興へたる風群はいいなる場所を述り利献 間に對する把語がか深くなつたの かでなく、二代目二代目になる と作例にならぬ大風となり窓に

のであつた、瀬戸内海の海賊で、住古の海賊の遺跡を踏造するは衛年設瀬戸内海の陽大を踏立するは衛年は、瀬戸内海の海峡の遺跡を踏造する。

作者の言葉

新京電話・瀬川建國の先 **쳮洲國建國廟合祀祭** 置、日本側關東軍代表、大



二本海軍の流鳥ともいふべを言いた形を得た

跳を走らせる、午後一時から!



大調

水流

軍



日婦の錬成始まる



ビと鯖の殱滅戦 人群追つて忠南の漁船總出 れてゐる永登網隣保館は過去一ケ

衣服の簡素化

出す計画である

たつねてみたっ

献金の花束 京日歌檀 肺四五年里

つた國防獣金は陸軍への分十四 ※山」八月中に釜山等で取扱

店支城京券證村野 (室明版東) 五九一町金属 第一五三三人(本) 藍馬 八八四三三城京署保

で立っ

Ŧ





東宝 写言しらかで 神〈前線の破波! 神〈前線の破波! 本香 勝 変田 勝 彦 寒川彌太郎

金献を圓萬十

が殺到し續けてゐるが十一

**創地の區別、宅地位置、** 

皇軍渡河も斯くや 奉納の岩き力と闘魂の闘闘 示す實戰即應の意氣

火花散らす指頭

三等柿原ナダ三分三五秒原サナニ(釜山)二分五五秒(三等地原サナニ(釜山)二分五五秒(三等原場資際上質混合→一等金井山洛天(京城)

して全鮮四ケ所の貯金管理所 何のどよみもなくなく

|宣憲、一同皇國臣民歌詞を齊誦し| 浦岩では常にその指導監督のため|

競技に移ったが譲られた一百枚の ▲一等原田英輔(平瀬)・全等 闘うる打合資を開催関重領職したが廃患! 同を代妻して宣誓、次で 【謝上尊】一等針山邦雄(京飯) め仕奉除の銀織および錬成型師で、川瀬忠五分五秒

【馬山】島山府総力駿盟では九日

。 療 一俊川北

仕奉隊組織

モンペは女に限らず

撮爽たる 體振の上原さん

て臨寒と街を行く人一京城連

蝦属の潜き産業既士を擁する永澄

生職戦級へ職を築じ乍らかへる見るに至ったが

土幕民の衞生

買出し部隊に断

府議上原城治氏の倭襲です、

で行つたが、この成績順位が 大島局長が表彰 城鐵道青訓

堆肥増産に

いあるから其の他の歌習ら思ふ

早朝十時半開場日曜は 頭痛。

第十一回(回は9一歩ナル区

後三國志 後蜀三十年(云) 篇外餘錄

の観察の個文に引渡された國南の 領戶二十八萬

。 際 所 宗 大 口 九 十 四 民 一 干 人

組番作傑

存じ本格的マゲモ

**特迷高段店勝城**致

けんの市別学園 弱保合

見抜かねば 鹽

